

農場通信 2023年 4月号

2023/3/23

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容 ③ 開始日 ④ 終了予定 ① 第4 A ② ココバッグ展示栽培 ③ 2022/8/30 ④ 2023/7月下旬

品目		
栽培中 栽培準備中 今月最終	圃場写真①	圃場写真②
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています		今月の状況 と 今後の管理

大玉トマト		
【3/16 環境状況】 気温・飽差 (°C・g/m³) 時刻		品種は例年通り桃太郎ホープxアシスト接木4年目と新品バッグでの生育比較、『ハーフ』バッグの比較展示も行っています。 3月中旬時点で、日平均気温約18°C、灌水量1500ml/株程度、排水率20%前後。草勢は強い状態を維持していて玉肥大も良い。日射比例で灌水制御しているので日射量の増加に伴い灌水量も自動的に増えていくため、灌水不足による萎れは見られない。 4月に入ったら遮熱塗料の塗布を検討します。

① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験 ③ 2022/7/25 ④ 2023/6月

ミニトマト		
3/20 °C 3/20 現在、開花は26～29段目になりました。3月に入り日射が強くなってきたので萎れに注意して管理していきます。 給液は日射比例制御、晴天時は約1500cc、給液ECは1.8前後、排水率10～20%になるよう調整しています。		

① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験 ③ 2022/7/25 ④ 2023/6月

大玉トマト		
【3/17 環境状況】 温度・湿度・日射 時刻		13,14段目の収穫中です。日射が強くなってきたので灌水量の増やし遅れに気を付けています。天気の悪い日の翌日は遮光を積極的に入れて対策しています。 給液量は、プロファーム(日射比例)で制御、晴天時で1500ml/株、ECは1.8、排水率20～30%になるよう調整しています。

① 第4 D ② 品種比較&肥料高騰対策試験 ③ 2022/8/23 ④ 2023/4月

変わり種トマト		
【3/17 環境状況】 気温・飽差 (°C・g/m³) 時刻		区◀有機肥料施用 全品種で収穫を行っています。 現在、EC1.8前後、晴天時の給液量1200mlほどで栽培を行っています。 有機肥料試験区、ココバッグ慣行栽培区ともに順調に生育しています。 今月で栽培を終了します。

① 第4 E ② ベンチ・品種比較試験 ③ 2022/9/1 ④ 2023/5月

イチゴ		
3/20 °C 3/20		3月に入り、外気温や日射が高くなってきたのでこまめに遮光するようにし、ハウス内の温度が25°C以上にならないように管理しています。 給液量200cc/日、灌水回数4回、EC1.0前後で管理をしています。

① 第4 J ② 品種・作型・仕立て方比較試験 ③ 2022/10/6 ④ 2023/8/30

キュウリ		
【3/16 環境状況】 気温・飽差 (°C・g/m³) 時刻		品種は勇翔・プレスト・ニーナZ、台木は全てゆうゆう一輝黒。今作は、年1作・2作の比較や仕立て方の違いが年間収量に及ぼす影響を調査します。 引き続き草勢は旺盛で葉が非常に大きく茂っている。2月末に遮熱塗料(トランスパー)を塗布し、3月からは遮光カーテン(30%遮光程度)を積極的に使用し、ハウス温度が30°C以上にならないようにしています。キュウリは春以降は日射は程々にして高温抑制を重視した方が生育が良くなると考えています。

① 第4 I ② 排水リサイクルシステム実証試験 ③ 2022/8/19 ④ 2023/6月

大玉トマト		
給液量・吸水量・見かけの吸水量・給液EC・排水EC 給液・吸水量 (ml/株) 給液EC・排水EC (mS/cm) 時刻		給液量1000ml/株程度(日射比例)、排水率30%程度(排水は全量再利用)、給液EC7.0で管理中。排水ECが高くなってから樹が一気に絞れてきて、ようやく糖度7～8度程度の高糖度になりました。遮熱塗料トランスパーを3月初旬に塗布してから、ハウス内が明らかに涼しくなり萎れも無くなりました。 今後はなるべく高糖度を維持したまま尻腐れをどこまで抑制できるかを見ていきます。



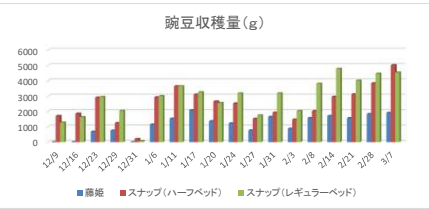
豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp

① 第2 露地 ② ブロッコリー品種比較試験 ③ 2022/8/24・④ 2023/5月

ブロッコリー		 ◀ 5 作目 (春作)
①年内作 7/27播種、8/25定植。 ②年またぎ作 8/19播種、9/15定植。 ③年明け作 9/5播種、9/30定植。 ④年度末作 9/20播種、10/14定植。 ⑤春作 12/26播種、2/17定植。 1作目 栽培終了 2作目 ブロッコリー収穫終了、 カリフラワー収穫終了 3作目 収穫終了 4作目 収穫開始 5作目 1回目の追肥実施		

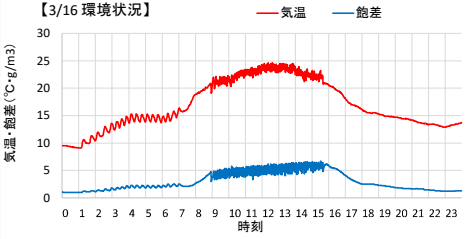
① 第3 M ② エンドウココバッグ栽培展示 ③ 2022/6/25 ④ 2022/9月

エンドウ		
		現在の収穫段数及び収穫量(3月17日現在) 藤姫 32段 (24,870g) スナップ(ハーフ) 35~36段 (52,634g) スナップ(レギュラー) 37~38段 (62,200g) ココバックベットにタイベック展張(2月22日) タイベック展張区と未展張区の温度差約 2℃の温度差があります。

① 第6 露地 ② キャベツ品種比較試験 ③ 2022/8/19~④ 2023/4月

キャベツ		 ◀ 5 作目
冬キャベツ 計4作型 ①年内作 栽培終了。 ②年またぎ作 栽培終了。 ③年明け作 栽培終了。 ④3-4月作 9/26定植。3月下旬収穫予定。 春キャベツ 計1作 年明け作 栽培終了。 初夏キャベツ 計1作 5-6月作 2/22定植。5月下旬収穫予定。 ③と春は、3/9に再調査を行い、重量や詰まり、在圃性を確認しました。 ④は、3/24に収穫・調査を行います。 4月まで栽培予定です。		

① 第8 ② 高糖度栽培収益確認試験 ③ 2022/8/1 ④ 2023/7月中旬

大玉トマト		
【3/16 環境状況】 		大玉トマト16段開花、ミニトマト23-25段付近開花。 給液ECは設定上限の7.0(単肥処方)、排液ECは約20。排液率は10-20%程度。平均温度17℃前後で管理しています。 3月初旬に遮熱塗料トランスパーを塗布しました。 高糖度栽培ではなるべく遮光はしたくないので、ギリギリまで遮光は我慢します。現在は大玉9度、ミニ10度程度の糖度で安定しています。 4月7日にこのハウスの見学会イベントを行います。

① 第6 露地 ② スイートコーン品種比較試験 ③ 2023/3/16 ④ 2023/6月

スイートコーン		
【耕種概要 予定】 ・スイートコーン品種比較① 播種 3/16日 直播(3粒) マルチ 収穫 6/20日頃 ・スイートコーン品種比較② 播種 4/10日頃 直播マルチ 収穫 7/10日頃 3/16日に播種しました。 コーン①の今作は試作品種を含む14品種を試験します。各穴3粒播き、0.02のポリマルチで被覆しました。 今年は気温が高く、3/22の時点で早くも一部発芽を確認しています。葉がマルチを押し上げるくらいになったらマルチに穴を開けていきます。		



日時： 2023年4月7日(金)
13:30~15:30
(14:00~農場スタッフによる説明を行います)

会場： トヨタネ研究農場 第8圃場
駐車場は研究農場事務所または第8圃場西側をご利用下さい(裏面)

見学方法： ①農場にご来場…予約不要。出入り自由です。
②オンライン…QRより予約必須。【締切4月3日(月)16時】

展示内容

高糖度大玉トマト
品種：麗句

高糖度ミニトマト
品種比較10品種

各品種 試食
できます！

【耕種概要】
定植日：2022/8/1 ココバッグ栽培 (1/バッグ6株 72プラグ苗直定)
栽培期間：2022/8/1~2023/7/上旬予定

★多くの方のご来場お待ちしております★
【ご来場のお客様へのお願い】
・アンケートのご協力をお願い致します。
・見学会時に撮影した写真を弊社HPまたはInstagramに掲載する場合がございます。ご了承下さい。

詳細は弊社ホームページをご覧ください

豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp

豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp